

第11回兔原祭が終了しました

今回の第11回兔原祭、皆さんは楽しむことが出来ましたか？学年企画では、毎年恒例で、学年が3企画程度に振り分けられて行われ、今年も様々な企画がありました。縁日やお化け屋敷、カジノなど他学年と被る企画があった中で、ジャンルは同じでも内容がそれぞれの学年らしい企画が沢山あり、同じジャンルの企画でも楽しいと感じた方が多いはず。次に生徒会組織企画です。今年も学校のグッズ販売やASTAの展示、そして今年は部活動の食販が復活しました。当日は各企画は盛況ぶりを見せ、特に外部のお客様が興味を持たれていました。

有志企画では、今年もダンスやバンドなど、たくさんの企画がありました。去年は音楽室のみでバンドのパフォーマンスが行われましたが、今年は屋外ステージでも行われました。1日目は雨のため、KPルームで行われましたが、2日目は天気に恵まれ、屋外ステージで華やかなパフォーマンスを見せ、観客を惹き付けていました。

来年の第12回兔原祭実行委員長選挙も終え、次の兔原祭も楽しみですね。

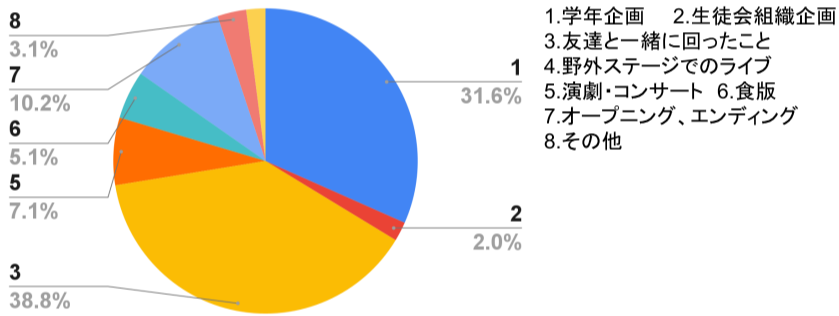


15回生の感想

今回、15回生は生徒として初めて兔原祭を体験したと思います。そんな15回生に兔原祭の感想と学校生活について聞いてみました。

Q. 今回の兔原祭で一番楽しかったことは何ですか？

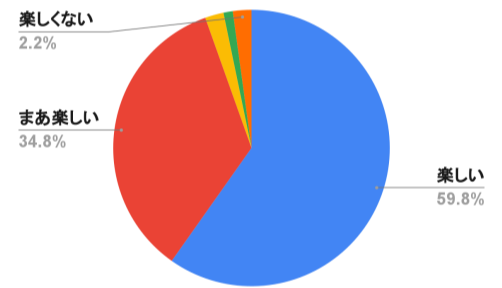
Q. 学校生活は楽しいですか？



・友達がたくさんできたり、元々仲良かった友達ともっと仲良くなることができました

・友達と色々なところを回って、小学校にはなかった体験ができて良かったです。

・ASTAで実際に先輩たちと仕事をしたのが、忙しかったけど楽しかったです。



↑自由記述欄の内容

第11回兔原祭 実行委員長インタビュー

Q1. 実行委員長に立候補した理由は何ですか？

→もともと小学生の時に来たのがきっかけで兔原祭に強いあこがれをもって入学しました。その後局員をしたり企画を作ったりする中で、全体をまとめ「兔原祭」を作っていく実行委員長という役職になりたいと思うようになりました。

Q2. 実行委員長で一番しんどかったことは何ですか？

→しんどかった、って言われると選挙の時かもしれないです。当時すごい緊張してて手も足も声も震えてました。それ以降は選挙の時程緊張したり気持ち的に追い込まれたりはありませんでした。忙しくてもしんどいとは思わず、一年間楽しかったです！

Q3. 来年の兔原祭では、何が一番期待したいですか？

→お化け屋敷企画！兔原祭ってすごいお化け屋敷が多くてマンネリとかいわれることもあったんですけど、私は悪いと全く思わなくて、もはや一学年一つやって「最怖」決定戦とかしたら面白そうとかまで思ってます。その理由はお化け屋敷っていうおなじジャンルでもアプローチが全然違うからで、これは企画全体にも言えることですね。まとめるならどこか一つ強みを持った尖った企画がいっぱい出たらいいのになと思います。

(実行委員長 ○○○○さん)

「兔原(うばら)」の由来は？

当時の兔原はだいたい現在の芦屋市から神戸市中央区にかけての範囲となっています。元々ここには摂津の国の中にある兔原という郡がありました。兔原という地名は、海原や宇波羅という言葉がなまってできたものだという説があります。そして、住吉付近にはたくさんの遺跡があるため、郡の中心地だったということが分かります。郡の中心地には郡家という政治をする拠点となる市役所のようなところがあり、今でも地名として残っています。(本校社会科 ○○○先生)



第1回兔原祭はどうだったの？

初めまして。2回生の土井麻里帆と申します。兔原祭の名称を決めた年の実行委員長をしており、当時のことを少しご紹介します！当時は中等教育学校ができて数年で、新しい附属らしさを創り出す気概に溢れていました。他校の文化祭見学から始まり、企画、野外ステージ、後夜祭など、とにかくやってみるの連続でした。「とげたん」もその年に誕生、実行委員メンバーのあだ名から命名したり、語尾が～ぴよんだり...今年の兔原祭でも変わらずいてくれて、嬉しかったです！学校が一体となりやり遂げる大変さと楽しさは、当時も今も変わらないと思います。過去の積み重ねを土台に全附属生によって進化し続ける「らしさ」を、これからも楽しみにしています！(第1回兔原祭実行委員長 ○○○○さん)